

11月20日は「世界子どもの日」
映画『I AM A GIRL』の自主上映会を開催
世界の女の子の権利や開発途上国の現状について考える

文京学院大学は、11月10日(金)と11日(土)に、外国語学部の甲斐田万智子教授の授業「国際文化協力」などを履修した学生有志による、女の子のエンパワーメントをテーマとする映画『I AM A GIRL』の自主上映会を本学・本郷キャンパスで開催します。本学における「女の子の権利」に関する映画上映会は昨年につき2回目の開催となります。

開催の背景

映画『I AM A GIRL』は、「女の子のエンパワーメント」といった女の子の権利や開発途上国の問題をテーマとしています。国際 NGO「プラン・インターナショナル」が希望団体に DVD を貸出し、各地で自主的に上映会が開催されています。

本学では、映画で描かれている世界の少女の人権問題をテーマとした授業を開講しています。昨年より、そうした科目を担当する外国語学部の甲斐田万智子教授の授業で学んでいる学生の有志による映画上映会が開催されており、昨年は約 70 名の方にお越しいただくことが出来ました。

今回の上映会では、本映画を通じて、「女の子のエンパワーメント」を多くの方に理解し、世界の女の子の権利や開発途上国の現状について考えてもらうことを目的としています。10日は甲斐田万智子教授より、11日には学生有志より映画内容や女の子のエンパワーメントに関するミニトークも予定しています。



自主上映会チラシ

映画『I AM A GIRL』について

過酷な現実を生きる女の子たち、それでも彼女たちは前を向きます。『I AM A GIRL』は、数々の賞に輝く、オーストラリアの監督レベッカ・バリーによるドキュメンタリー映画です。カンボジア、カメルーン、アフガニスタン、アメリカ、パプアニューギニア、オーストラリアの 6 カ国 6 人の女の子の日常を映し出します。それぞれの環境や文化の中で「大人の女性」に成長していく女の子たち。彼女たちの、困難に立ち向かう力と勇気あふれる姿が胸を打ちます。

開催概要

- 日 時：2017年11月10日(金) 18:30~20:00 (18:00 開場)
2017年11月11日(土) 14:00~16:30 (13:30 開場)
- 場 所：文京学院大学 本郷キャンパス D館 6階スカイホール(東京都文京区向丘 1-19-1)
- 参加対象：高校生以上
- 参加方法：予約不要 両日とも参加費は無料
- 実施内容：映画上映 / 甲斐田万智子教授(10日)、学生有志(11日)によるミニトーク など
- 主 催：文京学院大学 映画『I AM A GIRL』自主上映会実行委員会
- 映像協力者：公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン
- 協 力：文京学院大学 グローバルボランティア部